

さわやかライフ

〒670-8540 兵庫県姫路市下手野1-12-1 TEL:079-294-2251 FAX:079-296-4050 ホームページ: <http://himeji.jrc.or.jp/>



contents

- 診療科のご紹介：腎臓内科
- 患者満足度調査
- 臨床検査室に特化した国際規格 ISO 15189 の認定取得
- 絵画を寄贈
- 国際派遣から帰国
- 健診センター業務閉鎖のお知らせ
- 放射線技術部の「さわやかさん」たち
- リハビリテーションだより
- 看護部だより 心に寄り添った看護を
- 検査技術部だより がんゲノム医療を日本で実現するために
- 薬剤部だより 続・目薬のさし方
- 栄養課だより 食事管理のヒント
- 看護学校だより 基礎看護学実習Ⅱを行いました
- 相の会
- 院内講座の報告とご案内
- 医療安全川柳
- 四季を撮る
- 院内喫茶の営業時間変更について

医療安全川柳

医療安全推進週間の一環として、「医療」「安全」を題材に募集した川柳をご紹介します。

一般の部

車イス おしるひとも つえをもち
 このご時世 何かあるかは わからない
 ミスしない 思っていたら ミスするよ
 合ってるの うたがうべきは 自分自身
 快気して 人の情けの 沁みる夜
 人生の 汚点を写す レントゲン
 セキュリティー あつて確かな テクノロジー
 思いやり よりそつ心 わすれない
 戴冠終え 初心忘るな 新ナース
 慣れはダメ 気持ちのゆるみ ミスの元
 知ってます？ 使用禁止区域の このマーク

スタッフの部

報連相 伝わらなければ 独り言
 確認を 2回はやりませよ よろしくね
 指差呼称 忙しい時程 念入りに
 たちどまれ その行動が ミス回避
 お名前を 忘れてないよ 確認です
 確認は 患者参画 忘れずに
 コール鳴り 行って言われた 呼んでない
 見えてません みたいものだけ 見てました
 患者のため 今日も真剣 ONE TEAM
 何やった？ 家でも仕事も わすれんぼう
 落ち着け私 あせるときの あいことば
 すみません 言い方変えよう ありがとう
 確認し「まえとおなじ」で まちがえた
 匿名 8 東新平
 S
 匿名 a
 匿名 ぎんなん
 テキーラサンライズ 6 東病棟
 あまのじゃく
 あまのじゃく
 あまのじゃく
 すみちゃん
 すみちゃん
 すみちゃん
 匿名
 ポニョ大好き

四季を撮る

夕暮れの万葉の岬

相生湾の東突端にある『万葉の岬』は、果てしなく広がる紺碧の瀬戸内海を一望できる絶景スポットとして有名。東には明石海峡、正面に四国、淡路島から家島諸島、小豆島、そして西の牛窓……180度の大パノラマで広がる青い海と島々。その風景の美しさに心を動かされた万葉集の歌人がいくつもの歌を詠んだことからこの名が付いたとか。なかでも冬の浮かんだ牡蠣殻と海面のコントラスト。海面がオレンジ色から西色へと刻々と移りゆく夕刻の眺めは幻想的である。

2019年12月撮影
広報委員 西詰 昌平



院内喫茶の営業時間変更について



喫茶ラポール

昨年12月16日より、院内喫茶「ラポール」における営業時間が変わりました。

変更前	変更後
8:15 - 19:00	平日 8:45 - 16:00
	第一水曜 8:15 - 15:00
	毎月月末 8:45 - 14:30

(★喫茶の休業日は、土日祝祭日、年末年始(12/29～1/3)、創立記念日(5/1)です。)



※上記以外に営業時間の変更がある場合は、その都度店頭にてお知らせいたします。

フェイスブック facebook しています!

みなさん、知っていますか？ 当院ではFacebookで、日々の院内外の活動を発信しています。Facebookのページは登録してなくても、誰でも見ることができるので、携帯やパソコンから一度ご覧ください。記事が良かったらぜひ「いいね!」して下さいね。



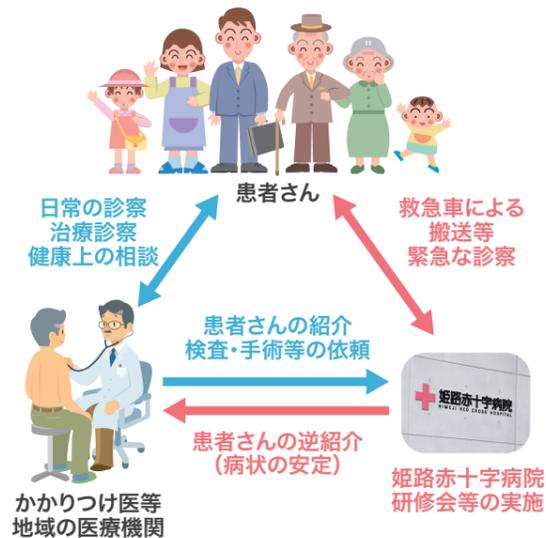
<https://www.facebook.com/himeji.jrc>

姫路赤十字病院を受診される皆様へ

かかりつけ医をもちましょう

かかりつけ医とは、日常的な健康管理や風邪をひいた時、あるいは体調などに不安を感じた時、慢性期の継続的な治療が必要な時にかかる診療所や医院の医師のことです。

入院や専門的な治療が必要な時には、かかりつけ医からのFAX紹介で大きな病院にかかりましょう。



姫路赤十字病院は、「地域医療支援病院」です。

地域医療支援病院とは？

紹介患者中心の医療を提供し、病状が安定した患者さんはかかりつけ医へ逆紹介し、切れ目のない医療の提供を行います。また、救急医療・地域医療の中核を担う体制を整えた病院が「地域医療支援病院」として各都道府県知事より承認を受けております。



正面玄関入って左手に「かかりつけ医の紹介」のリーフレットを置いてありますので、ご自由にお取りください。また「かかりつけ医」のご相談にも応じています。

姫路赤十字病院 地域医療連携室
TEL:079-294-2251(代)

診療科のご紹介

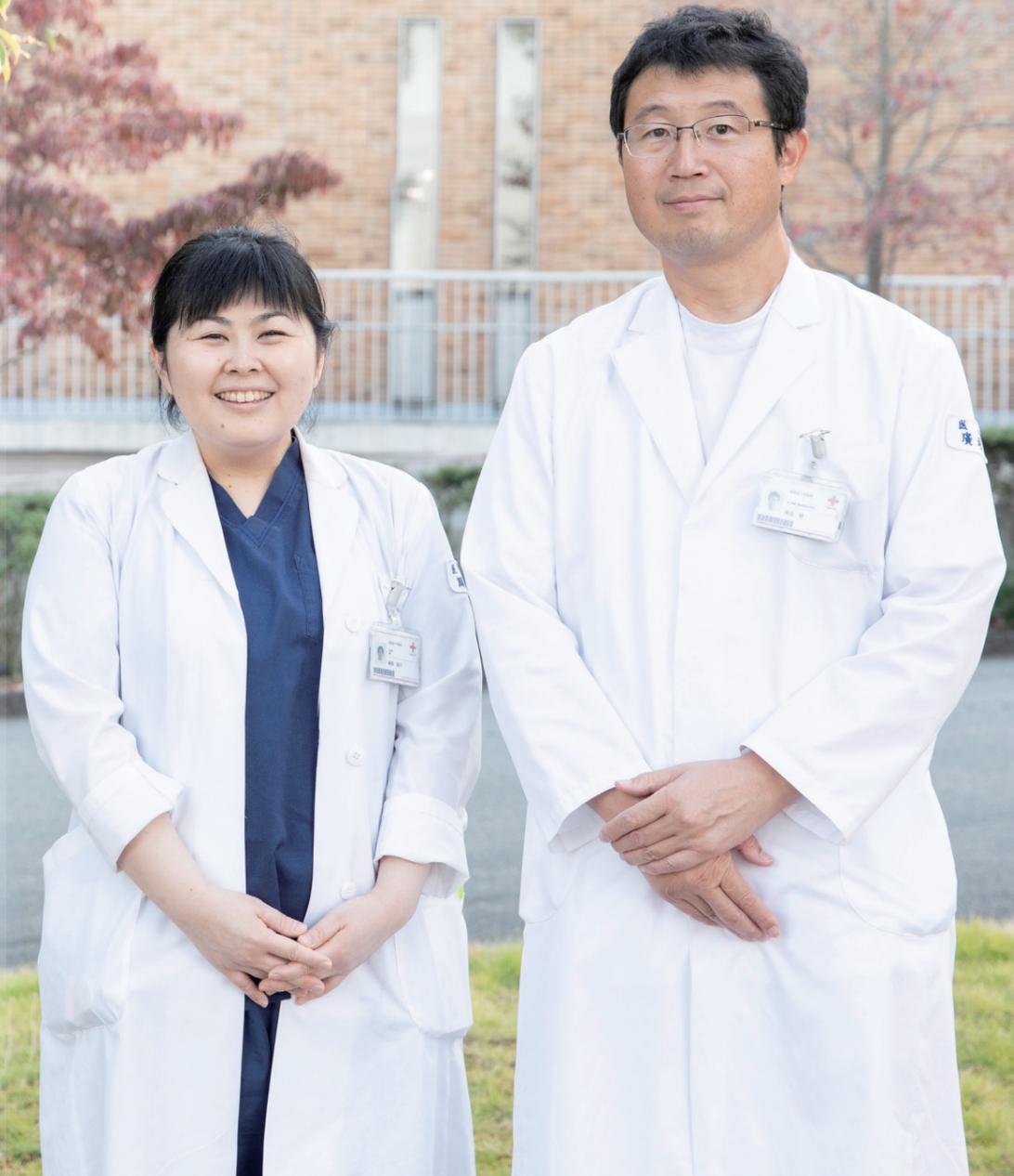
腎臓内科

将来的なり スクを
軽減するた めの
診療を行 い ます

腎臓内科

ひろまさ つとむ
廣政 敏 (右)
第二腎臓・膠原病内科部長

つなしま ようこ
綱島 陽子 (左)
医師



蛋白尿(将来的な腎機能低下がありうる)、腎機能低下の原因を考察し、腎不全(透析が必須病態)を防ぐ方法を導こうとする診療科です。

腎臓は、腰部(背側)に2つあり握りこぶしくらいの大きさです。人間が生きる時に必要なエネルギーをつくる際、どうしてもできてしまう老廃物と余分な水を体外へ捨てるのが主な働きです。

実に微妙かつ精巧な構造で日々見事にその働き目的を遂げ続けています。ただ、

構造的に複雑なため、再生が難しいとされています。

様々な原因により、その構造が一旦破壊されると元に戻りません。

ただ、早期に進行をとめれば、問題なく生活することも多いです。

当院では、腎臓内部での炎症である蛋白尿の原因検査に腎臓の組織検査(腎生検)を行い、治療を行うことを中心に診療をさせて頂いております。

コラム



腎臓内部に炎症がある場合、蛋白尿がでます。(血尿もでる場合も含めて、糸球体腎炎といいます。) 放置にて腎機能低下が予測されるため、腎臓の組織検査をし、診断、治療に役立てています。

膠原病関連でも糸球体腎炎を合併することがあり、膠原病内科の医師とも協力して診療に当たられているのも当院の大きな強みになっております。

毎年腎生検を年間80~100人の方に施術させて頂いております。

外来部門・入院部門 患者満足度調査ご報告

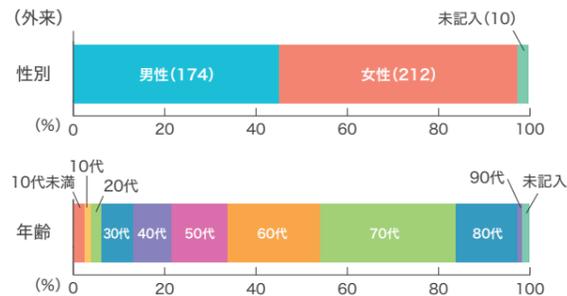


令和元年10月に患者満足度調査を実施しました。ご協力いただきました皆様にお礼申し上げます。ここに調査結果を報告いたします。 医療サービス向上委員会 委員長 森井 和彦

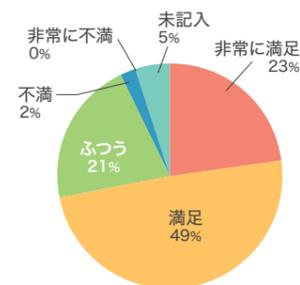
外来部門 (令和元年10月7日・11日)

配布数 600枚 回収数 427枚

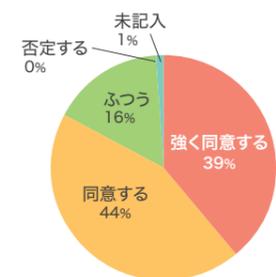
回答者について



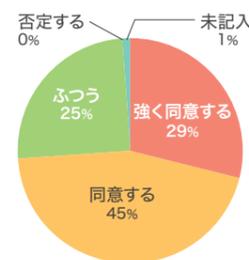
当院を受診してどう感じたか



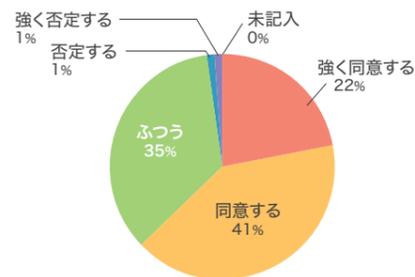
丁寧にまた、誠意をもってあなたに接してくれましたか(医師)



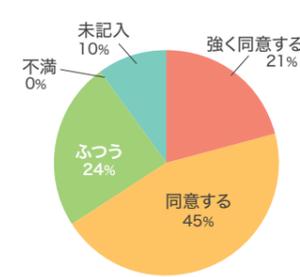
丁寧にまた、誠意をもってあなたに接してくれましたか(看護師)



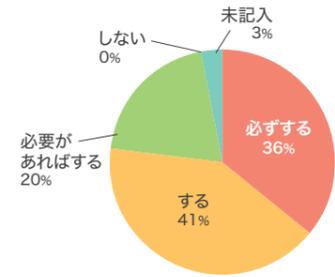
丁寧にまた、誠意をもってあなたに接してくれましたか(事務)



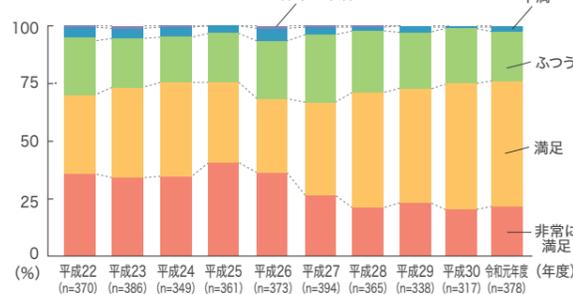
安全に医療サービスが行われているか



今後も受診したいと思いますか



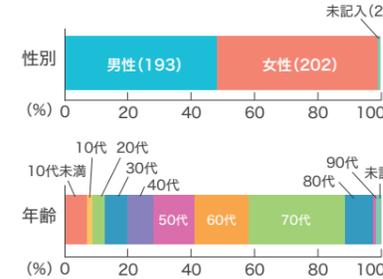
総合満足度年次推移



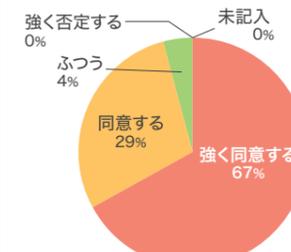
入院部門 (令和元年10月7日~21日)

配布数510枚 回収数397枚

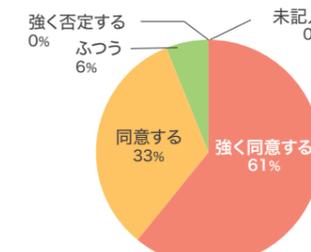
回答者について



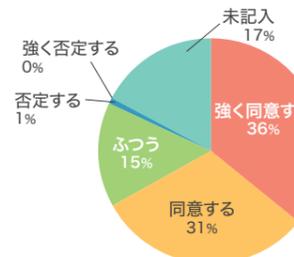
丁寧に、また誠意をもって接してくれたか(医師)



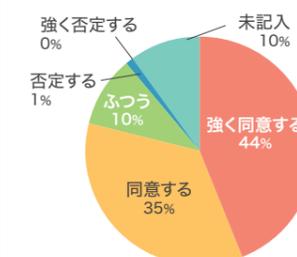
丁寧に、また誠意をもって接してくれたか(看護師)



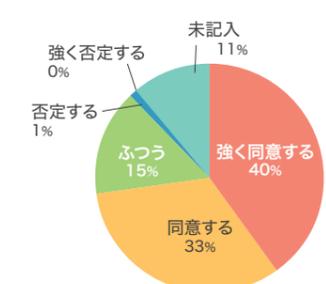
丁寧に、また誠意をもって接してくれたか(薬剤師)



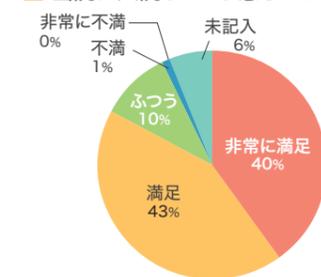
丁寧に、また誠意をもって接してくれたか(看護助手)



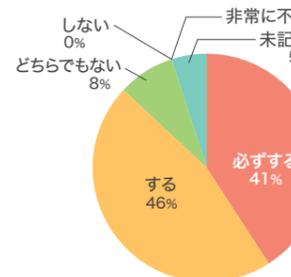
チーム医療を感じられたか



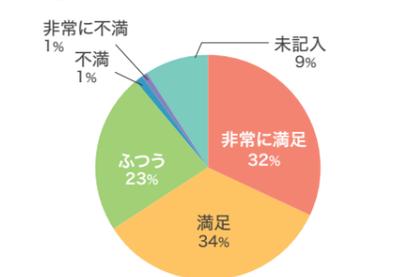
当院に入院してどう感じたか



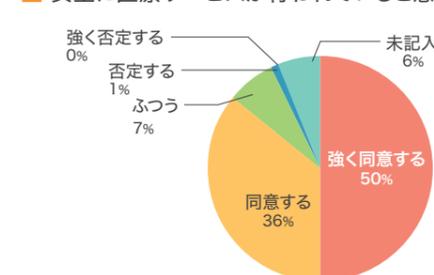
友人や家族に推薦するか



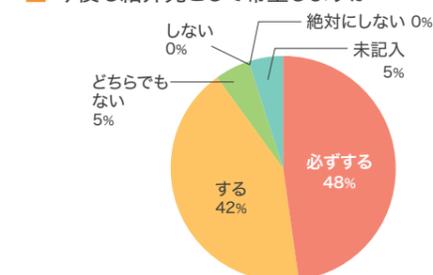
症状に合った食事が提供されていますか



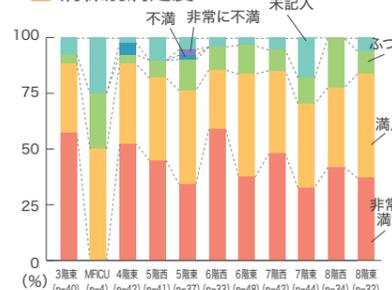
安全に医療サービスが行われていると感じましたか



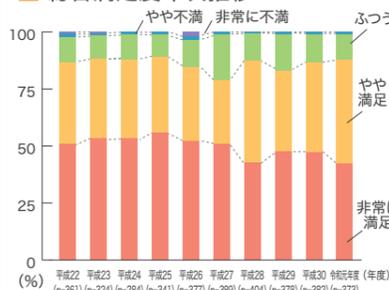
今後も紹介先として希望しますか



病棟別満足度



総合満足度年次推移



ご協力いただき
まことにありがとうございました。



臨床検査室に特化した国際規格 ISO 15189 の認定を取得しました

姫路赤十字病院 検査技術部は、2019年11月15日付で臨床検査国際規格 ISO 15189 の認定を取得しました。

ISOとは「国際標準化機構」の略称で、国際間の取引をスムーズにするための、共通の基準の取りきめの規格です。皆様がよく聞きされるISO 9001は、製品やサービスの品質を継続的に改善し、顧客の要求に応えることで顧客満足を目指すことを目的とした、品質マネジメントシステムに関する製造業やサービス業などの事業所の国際規格です。

これに対しISO 15189は、臨床検査室に特化した国際規格として「品質マネジメントシステムの要求事項」と「臨床検査の技術能力に関する要求事項」の2つから構成された、臨床検査の品質と能力を担保する規格です。

当検査室は、全国の病院や検査センターの臨床検査室で205番目に認定されました。認定範囲は各施設で異なり、当院の検査室は今回、検体検査、病理学的検査、生理学的検査及び特定健診と当院臨床検査に関わるすべての部門の認定となりました。

その認定の有効期間は4年で、4年後に更新審査があります。この間に2回の定期サーベイランス審査が実施され、品質マネジメントシステムや検査技術の維持管理状態が常に確認されます。

臨床検査室が常に臨床に有益な検査報告を提供するにあたり、質の高い検査室を維持するためにISO 15189は、継続的改善を要求する規格となっています。認定を取得維持することにより以下の点が期待できます。

1. 臨床検査室の質や能力の可視化
2. 検査結果の信頼性の担保
3. 日常検査業務の効率化
4. 医療サービスの向上
5. 医療安全への貢献

検査技術部は、下記に示す品質方針を基に今後もISO 15189が求めるPDCAサイクル（Plan：計画，Do：実行，Check：評価，Action：改善）による継続的業務改善活動を行い、質の高い有益な検査報告を臨床に提供することで、姫路赤十字病院と共に地域医療に貢献したいと考えています。



姫路赤十字病院検査技術部 品質方針

- ・検査技術部が担う採血、検査、結果報告、およびアドバイスサービスを確実に実施する。
- ・専門的技術・能力を活かし、質の高い検査サービスを提供する。
- ・ISO 15189の要求事項を遵守する。
- ・品質目標を設定しその有用性を定期的に評価する。
- ・品質方針、品質目標を検査技術部全員が理解し、協力して実行する。
- ・品質マネジメントシステムが適切に機能している事についてマネジメントレビューを通して継続的改善につなげる。

検査技術部 技師長 山本 繁秀

news 絵画を寄贈

網干中央内科閉院に伴い、高木明一郎院長から長年、玄関に飾られていた絵画を寄贈いただきました。思い出のある作品を寄贈いただきありがとうございました。

● 絵の紹介

作家：小野 勉 画伯

大正9年～平成16年。姫路市太市生まれ。

一貫して姫路城を描き、その作品は昭和31年に日展に入選して以来、19回連続して入選。



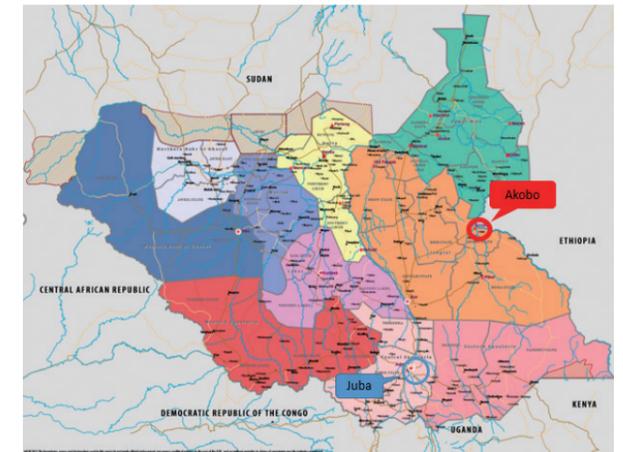
国際派遣から帰国しました

2019年7月から6ヵ月間のアフリカ・南スーダンでの派遣を終えて帰国しました。今回の派遣はICRC（赤十字国際委員会）の要員となり、南スーダンのアコボ郡病院（エチオピアとの国境近く）で小児科看護師としての活動でした。私の役割は、同じように世界各国から派遣されてきた小児科医、外科医、一般医、麻酔科医、助産師、病棟看護師、手術室看護師とともに働きながら、南スーダン看護師のレベルアップを図ることでした。小児科病棟に入院してくる子供たちはマラリアや重度低栄養、下痢、呼吸器疾患、脱水が多く人も物も限りある資源の中での活動でした。例えば雨季だと飛行機が離着陸できないので薬剤をはじめとする必要な物資が届かない、たとえ1Kg未満の新生児が低体温で入院してきても保育器はない、シリンジポンプなどの機械もない、看護師は知識が限られており、清潔操作や点滴の計算ですら不安要素があるなど、困難なことが数多くありました。しかし、アコボ郡病院は近隣地域の唯一の病院であり地元の人々に頼りにされ、働くスタッフはモチベーションが高く彼らと一緒に働くことができ、たくさんのお話を学ぶことができました。ICRCのアコボ郡病院のサポートはまだまだ続いており、アコボの人々の健康を祈っています。

4階東病棟 看護係長 津田 香都



©ICRC



©ICRC

健診センター業務閉鎖のお知らせ

時下ますますのご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、健診センターをご利用いただき有難うございます。皆様の格別なご理解とご支援に厚くお礼申し上げます。

このたび、健診センターは、諸般の事情により令和2年3月31日を持ちまして業務を一時閉鎖いたします。長年にわたるご厚情に心から感謝申し上げます。皆様の今後のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

姫路赤十字病院 健診センター



1985年4月～2001年10月



2001年11月～2020年3月

今号の表紙

放射線技術部の「さわやかさん」たち

診療放射線技師 河上 康希



放射線技術部は、診療放射線技師28名(男性21名、女性7名)で構成されています。主な業務として、一般撮影・CT・TV・RI・MRIなどの画像検査や、放射線治療・IVR(インターベンショナルラジオロジー)などといった治療分野にも携わっています。放射線とは目に見えないもので被ばくという観点で不安を感じる方も多くおられると思いますが、正しく使用すれば病気の早期発見や治療に有益なものです。私たち放射線技師は患者様と関わる時間は非常に短いですが、多くの患者様と関わる機会があります。その一人ひとりにより良い医療を安心して受けていただけるよう、検査について丁寧な説明を心がけ、他職種との意思疎通を図り、放射線専門職として検査をするだけでなく、医療安全にも重きを置き、インシデントレポートによる情報の共有や、検査を安全かつ正確に行うため機器の日常点検を毎日欠かさず行っています。これからもチーム医療の一員として知識、技術向上に励んでまいります。

放射線技術部のおしごと



一般撮影では、胸部撮影をはじめ多くのレントゲン撮影を行っています。



CTは重要な情報を短時間で非侵襲的に得られることから救急医療において欠かせない検査となっています。



MRIは磁場を用いた検査ですので被ばくはありませんが、金属を持ち込むと大変危険ですので入室前に問診を必ず行っています。



若手を中心に放射線科医による読影の勉強会を行っています。

リハビリテーションだより

加齢性筋肉減少症(サルコペニア)について(7)

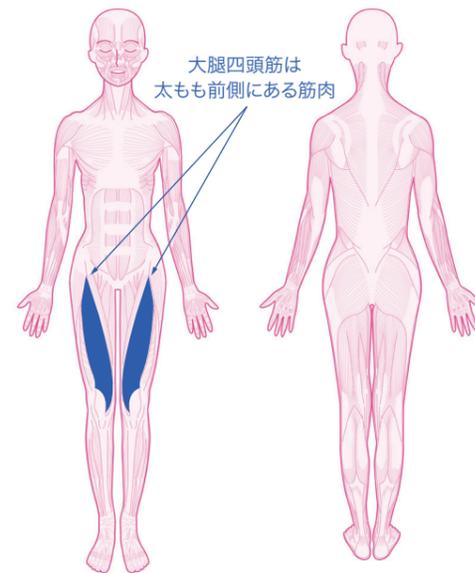


サルコペニアの治療には、筋力トレーニングや有酸素運動などの運動療法が有効であり、筋力トレーニングをすることで、加齢性筋肉減少症(サルコペニア)を予防・改善することができます。今回は、太ももの前側の筋肉(大腿四頭筋)の筋力トレーニング方法についてご紹介します。

- サルコペニアの影響**
- 日常生活動作や生活の質が低下する
 - 肥満や糖尿病になりやすい
 - 転倒や骨折のリスクが増加する
 - 死亡率が増加する
 - 肺炎などの感染症のリスクが増加する

- 筋力トレーニング効果**
- サルコペニア(骨格筋量)の改善
 - 筋力増強
 - 日常生活動作や生活の質の改善
 - 体脂肪の減少
 - 生活習慣病の改善と予防
 - 腰痛や膝関節痛の改善

- 注意点**
- 呼吸を止めない
 - 反動をつけずにゆっくり(3秒で上げて、3秒で下ろす)行う
 - 左右5~20回を2~3セット行う
 - 2日に1回または週3回行う
 - 運動中に倦怠感が強かったり、痛みが起らない範囲で行う



太ももの前側の筋肉(大腿四頭筋)の筋力トレーニング

椅子に座ってする方法

- ①椅子に座る。
- ②太ももが浮かないように、ゆっくり膝を伸ばし、ゆっくり降ろす。



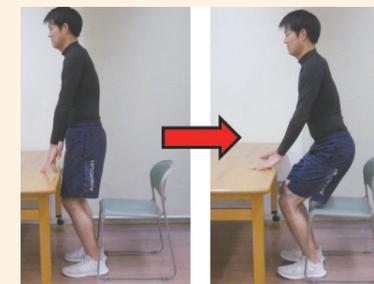
床またはベッドでする方法

- ①床またはベッドに、仰向けで両膝を伸ばして寝る。片膝を立てる。
- ②伸ばしている側の脚を、膝を伸ばしたまま、膝立てしている膝の高さまで、ゆっくり持ち上げ、ゆっくり降ろす。



立ってする方法

- ①机に手をつき自然に立つ。
- ②腰と膝をゆっくり曲げ、中腰で止める。
- ③ゆっくりと腰と膝を伸ばす。



*自分の体力にあった姿勢でしましょう。
*関節疾患、骨粗鬆症、運動麻痺、心疾患、手術後、その他体調不良で通院中の方は、医師に相談し、許可があれば実施してください。
*痛みや体調不良を感じた場合は直ちに中止し、医師にご相談ください。

看護部 だより

心に寄り添った看護を

手術室

手術室 看護師長 小川 和則

当院の手術室は、血管内治療を併用して行えるハイブリッド手術室を含む計13室あり、年間の手術件数は約8300件（うち全身麻酔は約3900件）、1日平均35件の手術を実施しています。近年手術医療は日々進歩しており、当院でも腹腔鏡を用いた手術が多くなってきているだけでなく、手術支援ロボット（ダ・ヴィンチ）やナビゲーションシステムを用いた手術など、より高度な術式が年々増えてきています。そのため手術室看護師には新たな手術手技を理解するなど、今まで以上に高い専門的な技術・知識が求められています。また、手術を受ける患者さんの年齢層も幅広く増えてきており、質の良い周術期看護を提供するためにも手術室看護師に期待される役割が大きくなってきていると感じています。

当手術室では、手術看護認定看護師2名、周術期管理チームの資格者6名と専門的な知識を持った看護師が勤務しています。

手術はこれからもより高度化していくと思いますが、手術室という患者さんにとって未知の空間で関わる看護師として、安全な手術の提供だけでなく、不安を抱える患者さんひとりひとりと向き合いながら心に寄り添った看護が実践できるように、日々努力しています。



薬剤部 だより

点眼時の注意事項

続・目薬のさし方

薬剤部 薬品管理係長 永井 美由紀

前回、基本的な点眼方法について紹介させていただきましたが、今回、さらに詳しく、点眼時の注意事項について紹介させていただきます。

- 懸濁性の点眼液は、よく振ってから点眼しましょう。
- 2種類以上の点眼液を使用する場合は、5分以上の間隔をあけて点眼しましょう。
※10分以上間隔をあける必要がある目薬もあります。
- 点眼容器には開封前の使用期限を記載しています。開封後は1か月を使用の目安とし、残った薬は保管せず捨てましょう。点眼液の中に浮遊物や濁り等がみられたら1か月以内でも使用を中止してください。
※点眼液の種類によっては、開封後の期限が7日以内と短い場合もあります。
- 点眼後はしっかりとキャップを閉め、直射日光を避け、なるべく涼しい場所に、投薬袋などに入れて清潔に保管しましょう。
- 油性ペンで点眼容器に直接記入しないようにしましょう。揮発成分が点眼容器を通して点眼液に溶け込むことがあります。

上記は、一般的な注意事項になります。点眼液を使用する際には、使用しようとしている点眼液の特徴を薬剤師に確認し、特徴に合わせた用法を守って点眼しましょう。



さわやかだより SAWAYAKA DAYORI

検査技術部 だより

がんゲノム医療を
日本で実現するために

がん遺伝子パネル検査について

検査技術部 技師長 山本 繁秀

従来のがん治療は、がんが発生した臓器ごとに適応する治療薬や治療法（標準治療）が決められていました。しかし近年では、臓器ごとではなく、がんの原因となる遺伝子変異に対して作用する薬の開発が進んでいます。がんゲノム医療は、がん患者さんの遺伝子情報を調べ、その結果に基づいて治療の選択をする医療です。遺伝子情報を調べる検査として、「次世代シーケンサー」という、高速で遺伝子を調べる方法の発達により、膨大な量の遺伝子の中で、どの遺伝子にどんな変異があるかを一気に調べることが可能になりました。

がん遺伝子パネル検査とは、がんの組織などから「次世代シーケンサー」を用いて、がんに関連する多数の遺伝子を同時に調べ、遺伝子の異常（変異）を明らかにすることで、一人一人の腫瘍特性や病状に合わせて治療に結び付ける検査です。

今のところ、がん遺伝子パネル検査の対象となるのは、標準治療が終了したがん患者さんで、がん種は問いませんが、特に希少がんや原発不明がん等の標準治療が確立していないがん患者さんには、治療薬が見つかる可能性があり期待が持たれます。ただし、検査を受ければ必ず治療薬が見つかるわけではなく、遺伝子変異が分かってもがん治療の対象にはならない変異や、治療薬が開発されていなかったり、全身状態がよくないなどの理由で治療が行えなかったりする場合もあります。検査を受けた人のうち、治療が行われる人の割合は10～20%というのが現状です。

がんゲノム医療は、平成29年より「がんゲノム医療を日本で実現するために」をスローガンに産官学連携の国策として推進している事業で、昨年からはがん遺伝子パネル検査も保険適応が開始となった新しい検査です。当病院もがんゲノム医療連携病院として、がんゲノム外来を開設し対応しています。詳しくは当院のホームページをご覧ください。

栄養課 だより

食事管理のヒント

正月太り解消のヒント

栄養課 管理栄養士 小泉 しづか

年末年始は忘年会や新年会など1年の中でも行事の多い時期です。飲んだり食べたりする機会が多かったのではないのでしょうか。冬場であまり体を動かさない事もあり、行事が落ち着いた今の時期でも体重が増えたままなんてことも。正月太りを引きずらないためにもいつもより食生活に気を付けましょう。

1. 朝食をしっかり食べましょう
朝食は寝ている間に下がってしまった体温を上げて代謝を促します。また、朝食をしっかり食べると、昼食前の空腹感を感じにくくなり食事の量が無駄に増えず早食いになりません。
2. 炭水化物と油ものの組み合わせは控えましょう
糖質と脂質を同時に摂取することで、脂肪が体に蓄積されやすくなります。例えば、カツサンド、フライドポテト、ドーナツなどは控えて野菜類を増やしましょう。野菜に含まれるビタミン・ミネラルは糖質脂質の代謝を助けてくれますし、満腹感も得られます。
3. 主食・主菜・副菜をそろえましょう
単品メニューは炭水化物に偏りやすく、早食いしやすいので食べ過ぎに繋がります。丼・麺類等よりも主食・主菜・副菜がそろった定食メニューだと、栄養バランスが整いやすくなります。
4. 「ながら食べ」は止めましょう
何かをしながら食事をするとう満足感が薄れて、つい食べ過ぎてしまう原因になります。食事の際にはテレビやスマホは消し、食事に集中するようにしましょう。



看護学校だより

基礎看護学実習IIを行いました

「みんな頑張っています！！」

姫路赤十字看護専門学校 専任教師 神戸 真由美

インフルエンザなどの感染症が流行する時期になり、新型コロナウイルスの感染も広がっています。看護学校の学生たちは体調管理、感染予防につとめながら、元気に学校生活を送っています。今回は、各学年の様子をお伝えしたいと思います。

クラスIは、1月24日(金)～2月10日(月)まで基礎看護学実習IIを行いました。初めて患者さんを受け持ち、関係性を築きながら対象理解を深めました。患者さんは何を希望しているのか、何に困っているのかを理解し、援助を考えて実践しました。どのように援助を行えばいいのか悩みましたが、患者さんの生活を考えることの大切さを学びました。

クラスIIは、2月3日(月)に採血の演習を行いました。模型での採血でしたが、とても緊張して手が震えていました。模擬血液を採血できた時には「わ～、すごいな～」と感心し、患者役・看護師役のどちらもホッとしていました。確実な技術が習得できるよう、練習を積み重ねていくことが必要であると実感していました。

クラスIIIは、2月16日(日)に行われる、第109回看護師国家試験受験に向けて、学習に励んでいます。1問でも多くの問題に取り組み、疑問をなくすために、毎日頑張っています。3月19日の合格発表の時には、37名全員で喜び合えることを信じています。



クラスII



クラスI



クラスIII

相の会

相の会は、すべてのがん患者さん対象の患者会です。

『相の会』のはじまり

「がんを生き抜くためには、同じ体験をした人との交流が必要。同じ悩みを持つ仲間と集まり、わきあいあい(相相)と過ごし、気持ちを楽にしながらと共存する力を持ちましょう!」と訴えかけた婦人科の患者さんの思いが始まりです。

現在の「相の会」

平成15年に発足し、当初は婦人科の患者さんのみが対象でしたが、他科の女性患者さん、男性患者さんと少しずつ対象を拡大し、現在は当院への受診の有無に関係なく「すべてのがん患者さん」を対象としています。

「相の会」に参加している がん相談員より

相の会に参加されている方々は、年代も様々、参加回数も様々、診断されたばかりの方から治療後の方、生活されている状況も違います。しかし、参加者の方々がお互いの思いを尊重して語り合われている場合は、和やかで穏やかな空気が流れていると感じています。

先日相の会で、お互いにお勧めの本を紹介していらっしゃいました。私もこの場をお借りして一冊紹介します。精神腫瘍医というがん患者さんの心のケアを考える専門家である大西秀樹先生の「がん患者の心を救う」という本です。

その中で「多くのがん患者さんは、生命の危機に瀕し、辛い思いをしています。孤独感にさいなまれていることもあります。ですから、この時期に家族や医療者など周囲の人たちが、患者さんに孤独感を抱かせないようにすることが重要です。支援者の存在は病気に立ち向かうために欠かせない要因です。一緒にいる、声をかける、話を聴く、共に考えるなどの地道な行いを通じて、共に歩む姿勢を示すことが大切だと考えます。」とあります。

相の会が共に歩める場であること、私も患者さんと共に歩める存在になれるよう努力していきたいと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

がん診療連携課 山根 美代子

「相の会」についてのご相談、ご質問等は総合相談支援課(079-294-2251)または相談支援センターで受け付けています。お気軽にどうぞ。

院内講座のご紹介



育児講座

乳幼児期の子育てについて、気になること、知っておきたい内容について、月ごとにテーマを設けて、小児科医師、看護師等が講座を行います。

開催日 令和2年5月から12月までの毎月第3火曜日 場所 姫路赤十字病院 9階 日赤学級
時間 13:00～14:00 受講費用 無料

5月19日(火) 発熱・髄膜炎・熱性けいれんについて 6月16日(火) 嘔吐・下痢について 7月21日(火) 子どものケガ・とっさの応急手当 8月18日(火) ①乳幼児期の食事とおやつ ②子どもの歯のおはなし

健康増進講座

健康増進や病気の予防を目的として、比較的関心が高い病気や症状についてご紹介する講座です。(予約不要)

開催日 第3金曜日 場所 姫路赤十字病院 管理棟5階 会議室
時間 14:00～16:00

4月17日(金) リハビリテーション科・外科 5月15日(金) 看護部・皮膚科 6月19日(金) 整形外科・放射線科

「がんについてもっと知ろう！」市民講座

日本の3大疾病と言われている『がん』。毎回テーマを決め、様々な視点から、がんについておはなししていきます。たくさんのご参加お待ちしております。(無料・要予約)

場所 じばさんびる 9階 901会議室 申込 お電話にてお申込下さい。
日時 8月8日(土)14:00～16:00(開場13:30～) 申込先 姫路赤十字病院 総合相談支援課・相談支援センター
参加費 無料 定員 先着150名 TEL: 079-294-2251(平日9:00～17:00)

赤十字講習会 赤十字健康生活支援講習支援員養成講習

健やかな高齢期を過ごすために必要な知識・技術や高齢者が自立して生活できることを目指し、家庭や地域の中で誰もが介護できる方法を身に付けるための講習です。

日時 令和2年6月6日(土)、7日(日)の2日間 9:00～17:00 申込期間 令和2年4月6日(月)～5月22日(金)
場所 姫路赤十字病院 管理棟5階 会議室2・3 教材費 900円(傷害保険料を含む)
受講条件 満15歳以上で、全日程(2日間)を通して、実技を含む講習を受講できる健康状態の方。 申込先・問合せ先 姫路赤十字病院 社会課 TEL 079-294-2251(代表)

赤十字講習会 赤十字幼児安全法支援員養成講習

子どもを大切に育てるために、幼児期に起こりやすい事故とその予防、手当ての方法、かかりやすい病気等、看護の知識と技術を習得していただく講習会です。

日時 令和2年6月13日(土)、14日(日) 9:00～17:00 教材費 1800円(人工呼吸用携帯マスク、傷害保険料を含む)
場所 姫路赤十字病院 管理棟5階 会議室2・3
募集期間 令和2年4月13日(月)～5月29日(金) 〆切(必着) 申込先・問合せ先 姫路赤十字病院 社会課 TEL 079-294-2251(代表)